



モスクワ日本人学校

# しらかば

第5号

モスクワ日本人学校  
一人一人が輝く学校  
笑顔あふれる学校

児童生徒数 131名

(E-mail)

[school@mosnichi.com](mailto:school@mosnichi.com)

(URL)

<http://www.mosnichi.com>



七夕集会 (7月4日)

## 黄金の季節到来

校長 石川 賢

「バレエダンサーになれますように」「五カ国語を話すことができますように」「人に優しくなりたい」等々。子どもたちは、七夕に因んでそれぞれの願いごとを短冊に込めました。一つ一つにその子らしさが感じられ興味深く読ませてもらいました。

終業式で、「今に集中する」という話をしました。生命科学者の中村桂子さんの次のような言葉が印象に残っていたからです。

「子どもの頃、大人になったら何になりたいと思っていましたか」と問われると困ります。「今」という時を納得のいく形で思いきり生きることを大事と思いい、それを一生懸命にやるだけで精いっぱいという日々を過ごしてきたからです。現実感のないままに未来を描いたり、済んでしまったことにこだわったりするより、今に集中する方が納得できる。子どもの頃にそう分かっていたわけ

ではいけないけれども、それが私にとっては一番よい生き方だったのだと今は思っています。

人の成長には、それぞれの必要な時期に、しっかりと経験しなければならぬことがあります。

夜は眠ること、朝は起きて朝食を食べること、さわぎまわっていっぱい汗をかくことは、心身の健全な発達には欠かせないことです。また、自分で「？」を見付け、納得いくまで追究する喜びを実感することは、これからの学びの基盤になります。

明日から夏休みです。子どもたちにとって「黄金の季節」の到来です。何に出会い、どんな経験をし、何を

見付けるのでしょうか。かけがえのない「今」に集中し、充実した日々にしてほしいと願っています。短冊に「楽しい夏休みでありますように」と

ありました。喜々と活動する子どもたちを想い浮かべています。

り、今に集中する方が納得できる。子どもの頃にそう分かっていたわけ